



TOYOTA BOSHOKU

東証プライム 証券コード 3116

2023年度（2024年3月期）

第2四半期 決算説明会

開催日：2023年10月31日

目次

1. 2023年度第2四半期 決算状況
2. 2023年度 通期業績予想
3. 参考情報

目次

1. 2023年度第2四半期 決算状況

2. 2023年度 通期業績予想

3. 参考情報

- ◆本日は、お忙しい中、
当社の2023年度 第2四半期 決算説明会にご出席いただきまして、ありがとうございます。
- ◆はじめに、2023年度 第2四半期の決算状況、
続いて、通期の業績予想をご説明いたします。
- ◆それでは、2023年度 第2四半期の決算状況について
ご説明いたします。

1-1) 2023年度 第2四半期 決算状況 連結決算概要

(億円)

	22年度 第2四半期実績		23年度 第2四半期実績		増減	
	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率
売上収益	7,618	100.0%	9,640	100.0%	2,022	26.5%
営業利益	128	1.7%	495	5.1%	367	285.4%
税引前利益	197	2.6%	550	5.7%	353	178.9%
当期利益※	20	0.3%	289	3.0%	269	13倍

※親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり四半期利益		10円79銭	154円93銭	-
為替レート	USドル	134円	141円	+ 7円
	1-0	139円	153円	+ 15円

売上収益

急速にBEV化が進む中国での減産はあるものの、主に日本やアジア・オセアニアでの増産により増収

営業利益

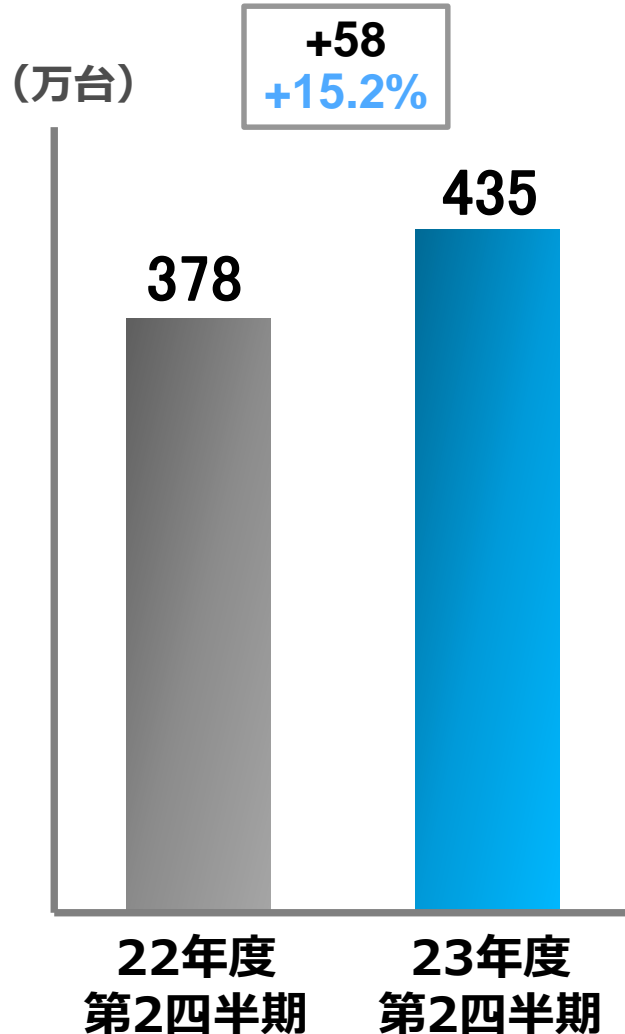
諸経費の増加はあるものの、増産効果や車種構成の変化などにより増益

スクリプト

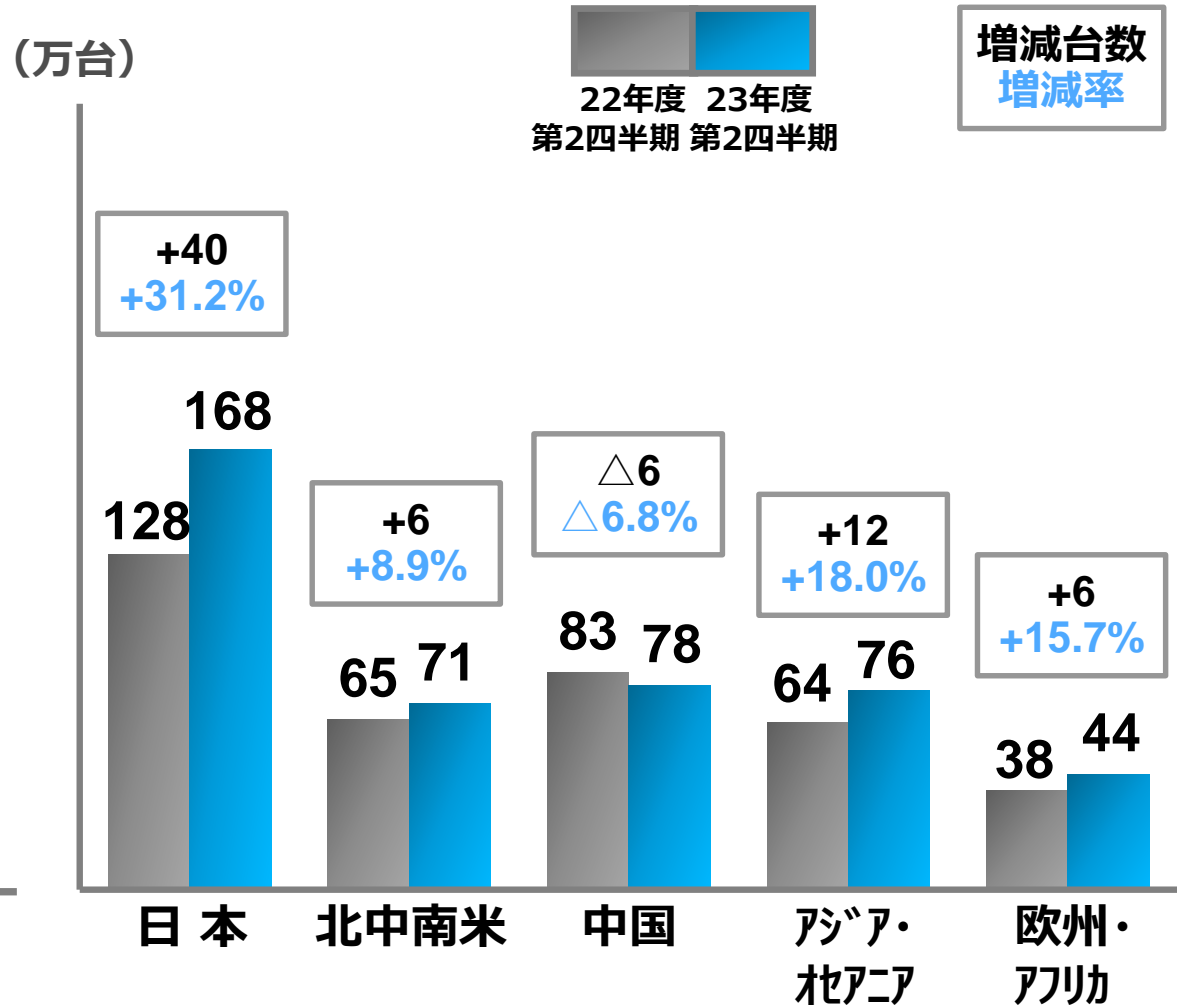
- ◆ 売上収益は、前期比2,022億円増収の9,640億円。
- ◆ 営業利益は、前期比367億円増益の495億円となりました。
- ◆ 税引前利益は、前期比353億円増益の550億円。
- ◆ 親会社の所有者に帰属する当期利益は、
前期比269億円増益の289億円となりました。
- ◆ 為替レートは、1ドル141円、1ユーロ153円でございます。
なお、前年同期からの為替影響につきましては、
売上収益で239億円増収、
営業利益で14億円増益する方向に効いております。

1-2) 2023年度 第2四半期 決算状況 地域別シート生産台数

連結全体



セグメント別



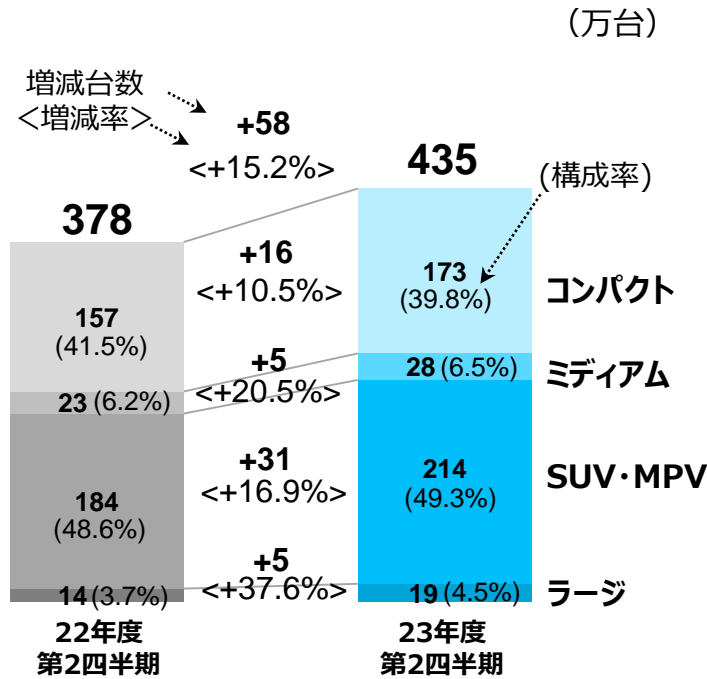
スクリプト

- ◆ 続きまして、私どもの主力製品であるシートの生産台数ですが、連結全体では、前期比58万台増加の435万台となりました。
- ◆ 地域別は、ご覧の通りとなっておりますが、詳細は、地域別のページにてご説明いたします。

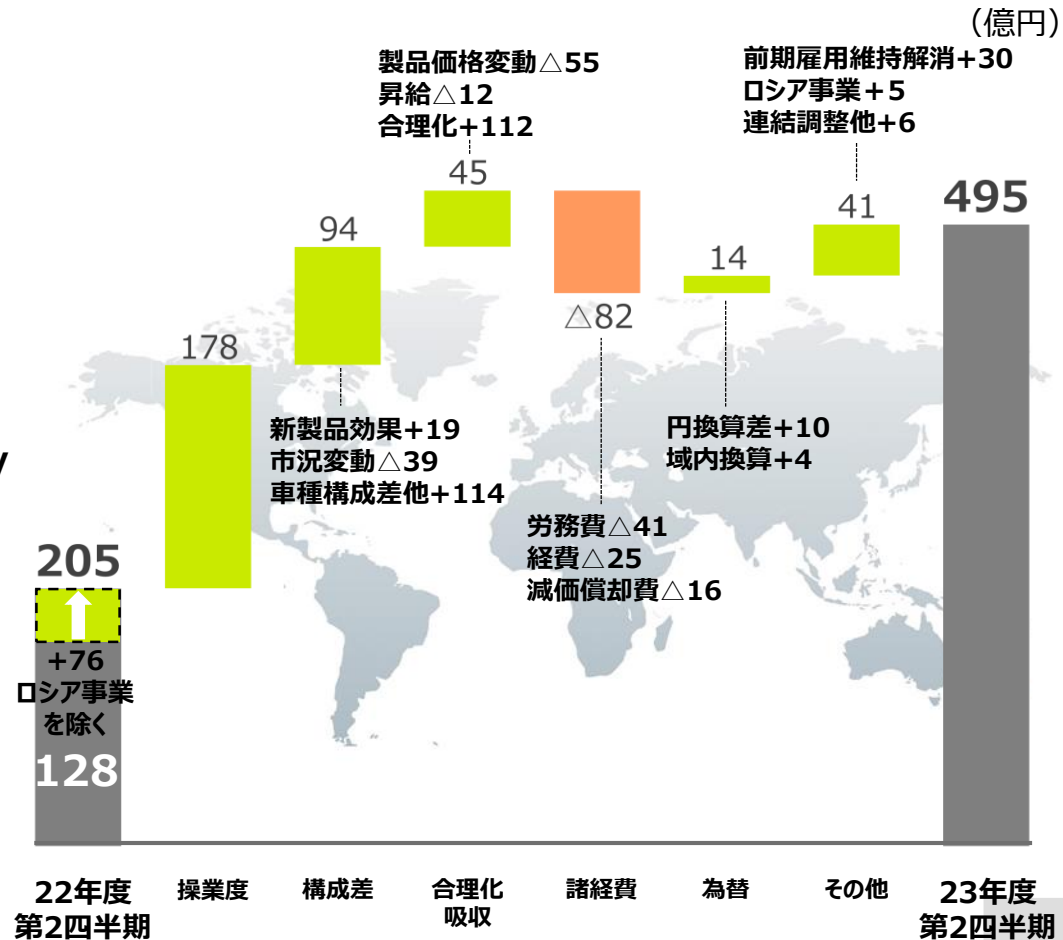
1-3) 2023年度 第2四半期 決算状況 連結 売上収益・営業利益

諸経費の増加はあるものの、増産効果や車種構成の変化などにより増益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析



当期の経営成績

(億円)

	22年度2Q	23年度2Q	増減
売上収益	7,618	9,640	2,022
営業利益	128	495	367
営業利益率	1.7%	5.1%	-

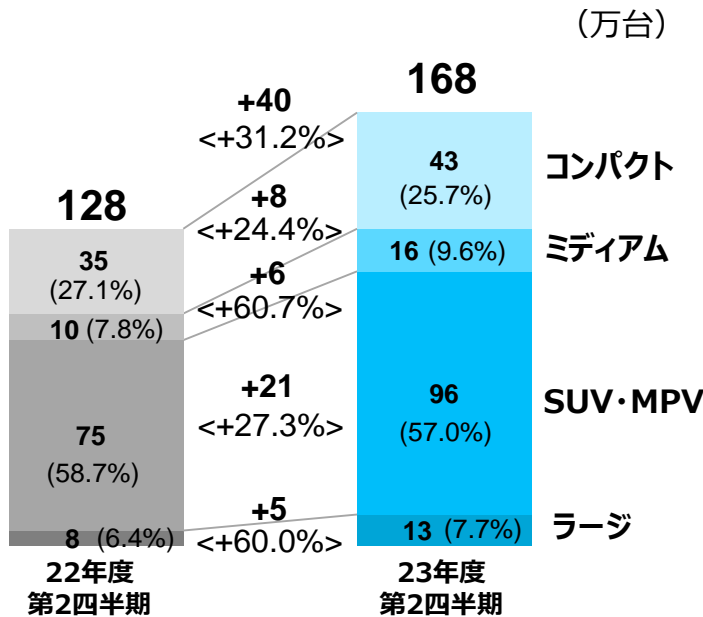
スクリプト

- ◆次に、連結の業績についてご説明いたします。
- ◆台数ですが、前期比58万台増加の435万台となりました。
- ◆売上収益は、前期比2,022億円増収の9,640億円。
- ◆営業利益は、
諸経費の増加はありますが、
増産効果や車種構成の変化などにより、
367億円増益の495億円となりました。

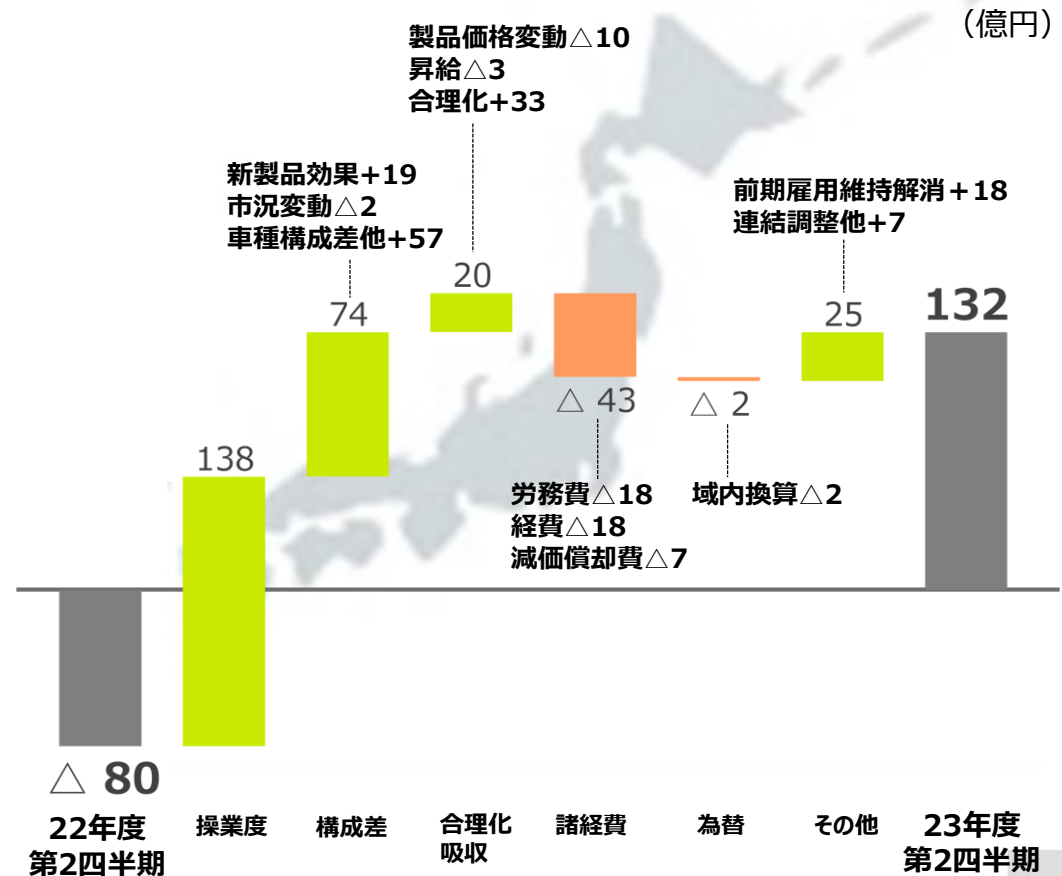
1-3) 2023年度 第2四半期 決算状況 日本 売上収益・営業利益

諸経費の増加はあるものの、SUV・MPV車種を中心とする増産効果や車種構成の変化などにより増益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析



当期の経営成績

(億円)

	22年度2Q	23年度2Q	増減
売上収益	3,255	4,624	1,369
営業利益	△ 80	132	213
営業利益率	△2.5%	2.9%	-

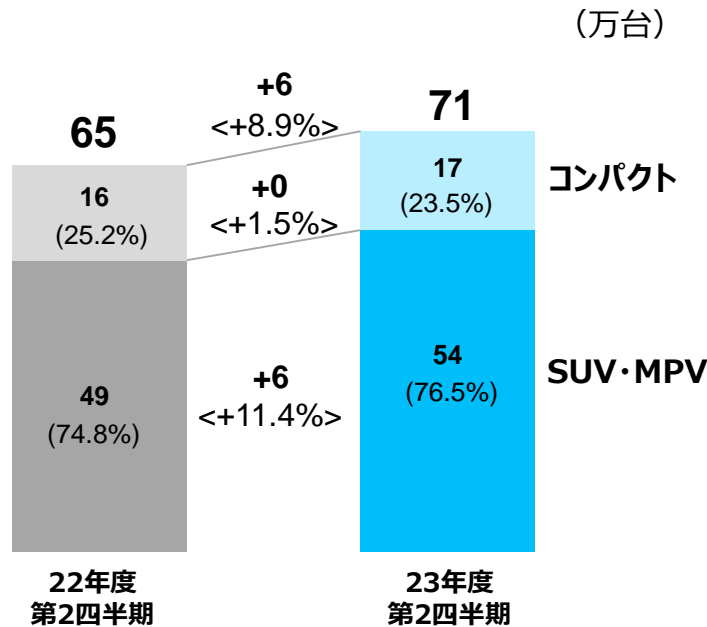
スクリプト

- ◆次に、日本ですが、前期比で
- ◆台数は、
部品供給問題が解消されるにつれて生産が安定したことにより、
40万台増加の168万台となりました。
- ◆売上収益は1,369億円増収の4,624億円。
- ◆営業利益は、
諸経費の増加はありますが、
SUV・MPV車種を中心とする増産効果や車種構成の変化などにより
213億円増益の132億円となりました。

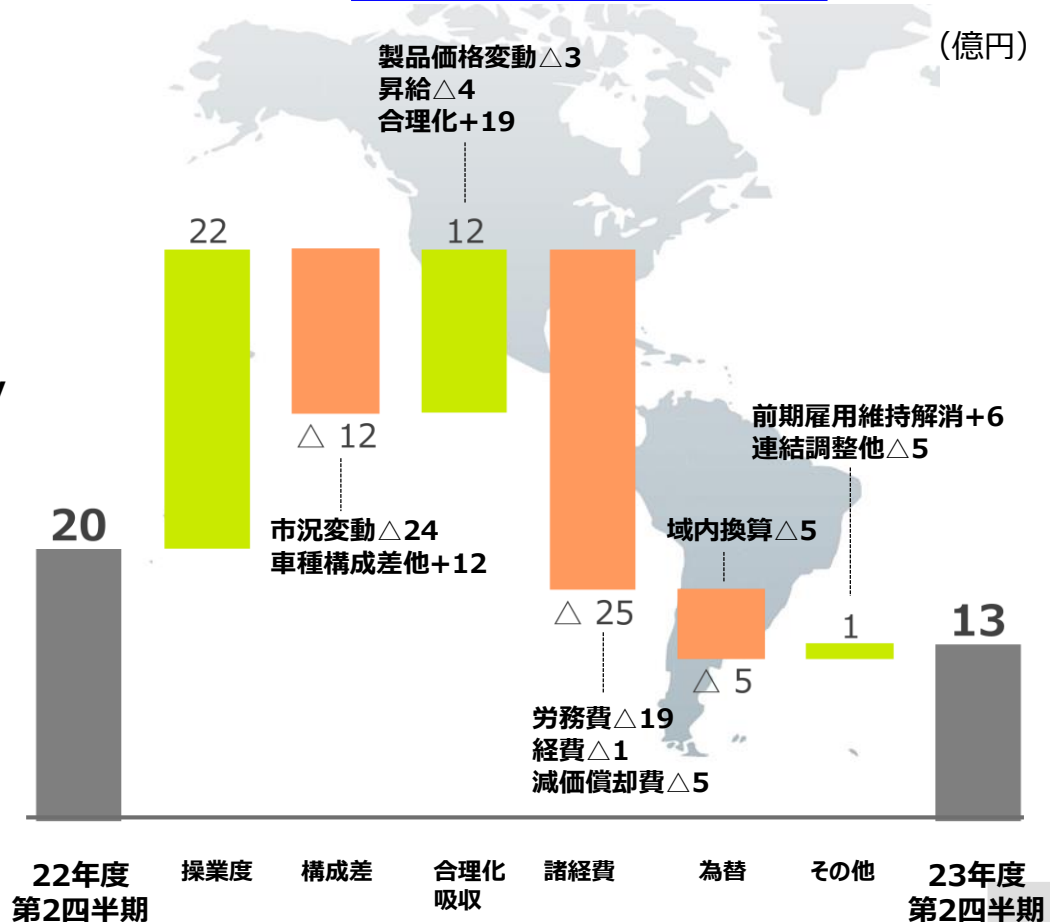
1-3) 2023年度 第2四半期 決算状況 北中南米 売上収益・営業利益

新車投入などによる増産効果はあるものの、
生産準備に伴う諸経費の増加などにより減益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析



当期の経営成績

(億円)

	22年度2Q	23年度2Q	増減
売上収益	1,967	2,344	377
営業利益	20	13	△6
営業利益率	1.0%	0.6%	-

スクリプト

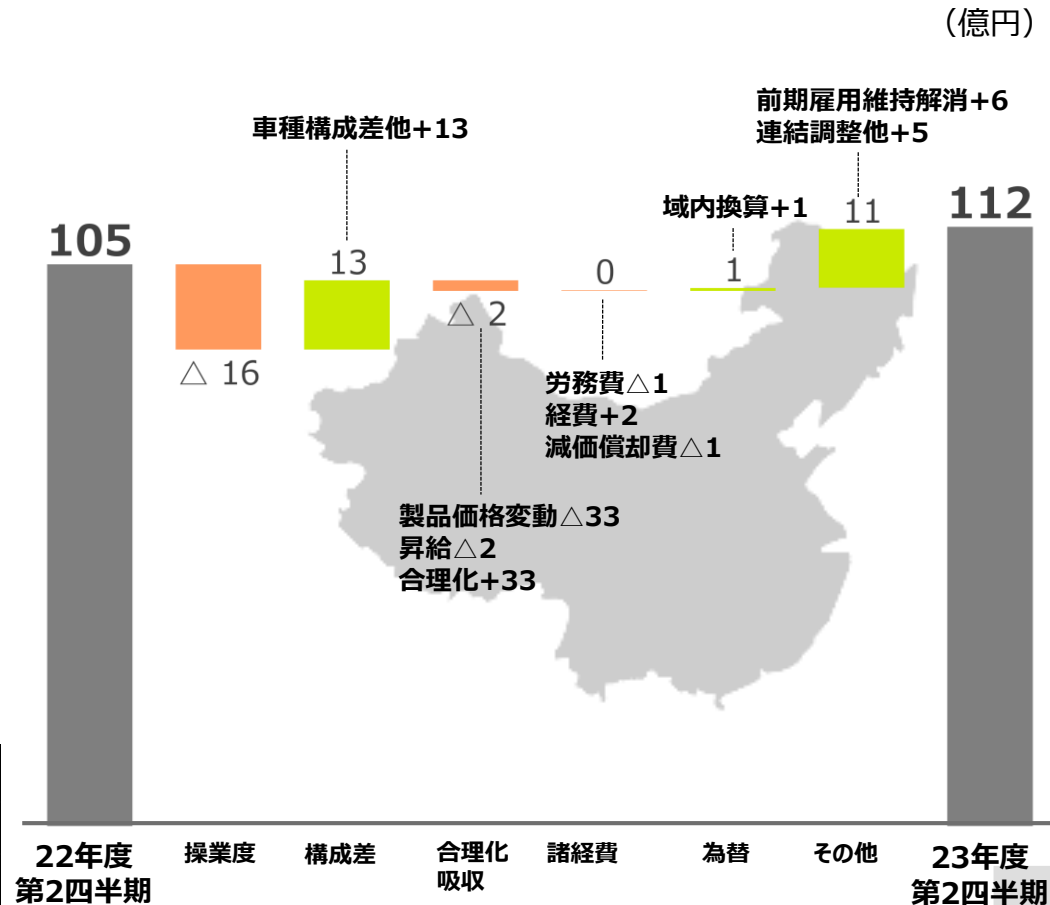
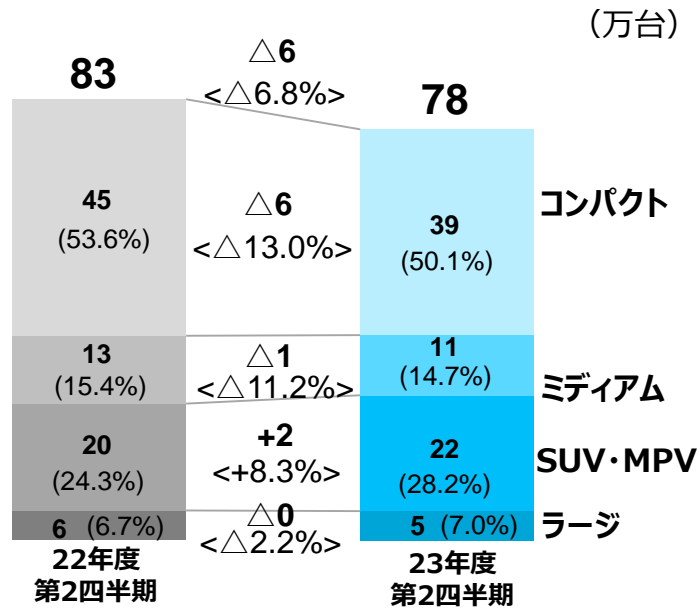
- ◆次に、北中南米ですが、前期比で
- ◆台数は6万台増加の71万台となりました。
- ◆売上収益は377億円増収の2,344億円。
- ◆営業利益は、
新車投入などによる増産効果はありますが、
生産準備に伴う諸経費の増加などにより
6億円減益の13億円となりました。

1-3) 2023年度 第2四半期 決算状況 中国 売上収益・営業利益

急速なBEV化による減産影響はあるものの、
前期の新車投入による車種構成の変化などにより増益

台数・車種構成の変化

営業利益の増減解析



当期の経営成績

(億円)

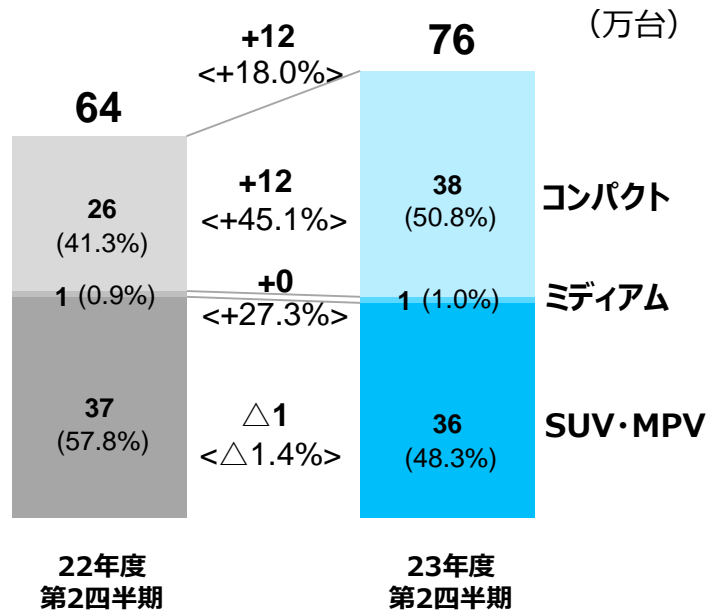
	22年度2Q	23年度2Q	増減
売上収益	1,269	1,228	△ 41
営業利益	105	112	6
営業利益率	8.3%	9.1%	-

- ◆次に、中国ですが、前期比で
- ◆台数は6万台減少の78万台となりました。
- ◆売上収益は41億円減収の1,228億円。
- ◆営業利益は、
急速なBEV化による減産影響はありますが、
前期の新車投入による車種構成の変化などにより
6億円増益の112億円となりました。

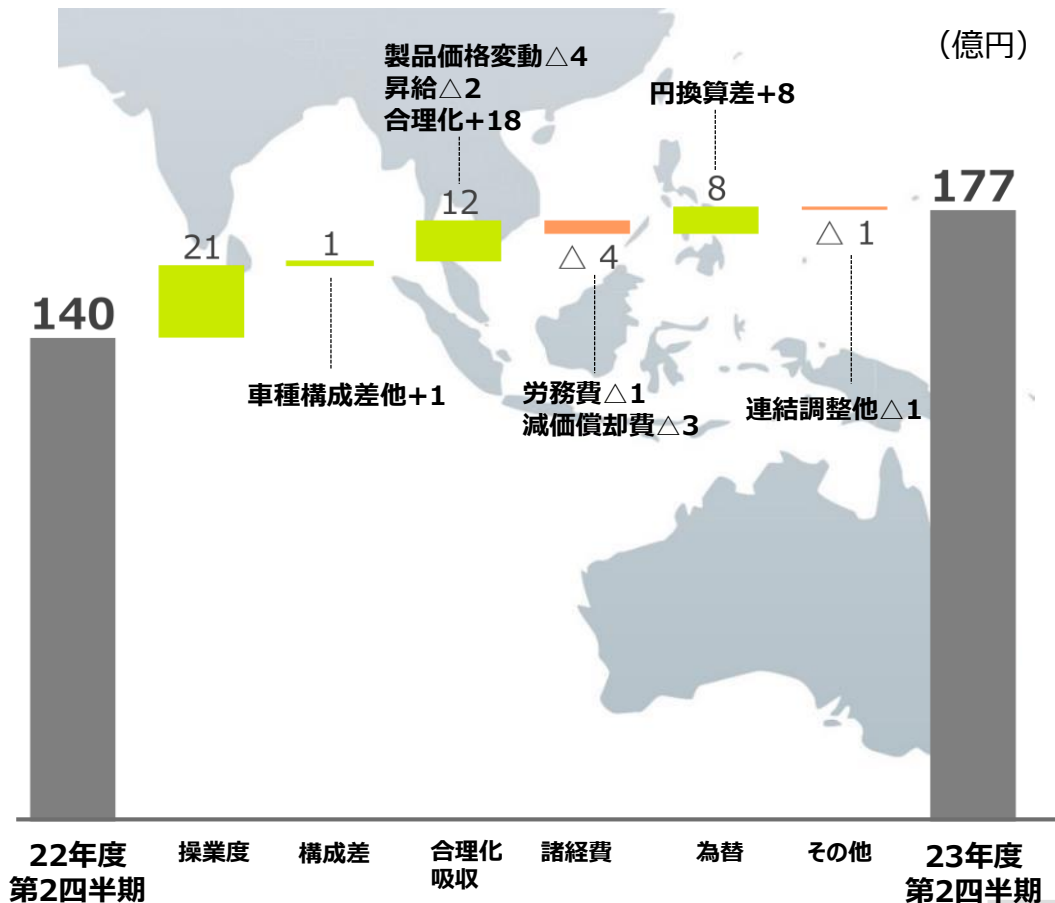
1-3) 2023年度 第2四半期 決算状況 アジア・ホアニア 売上収益・営業利益

インドネシア・インド拡販等による増産効果や合理化などにより増益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析



当期の経営成績

(億円)

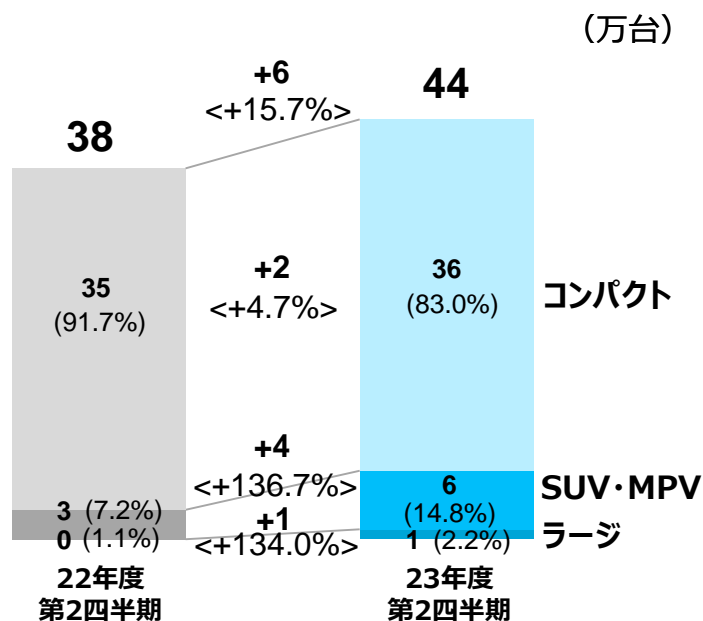
	22年度2Q	23年度2Q	増減
売上収益	1,160	1,346	186
営業利益	140	177	36
営業利益率	12.1%	13.2%	-

- ◆次に、アジア・オセアニアですが、前期比で
- ◆台数は12万台増加の76万台となりました。
- ◆売上収益は186億円増収の1,346億円。
- ◆営業利益は、
インドネシア・インドでの拡販等による増産効果や合理化などにより
36億円増益の177億円となりました。

1-3) 2023年度 第2四半期 決算状況 欧州・アフリカ 売上収益・営業利益

前期、南アフリカでの稼働停止からの挽回による増産効果に加え、車種構成の変化などにより増益

台数・車種構成の変化

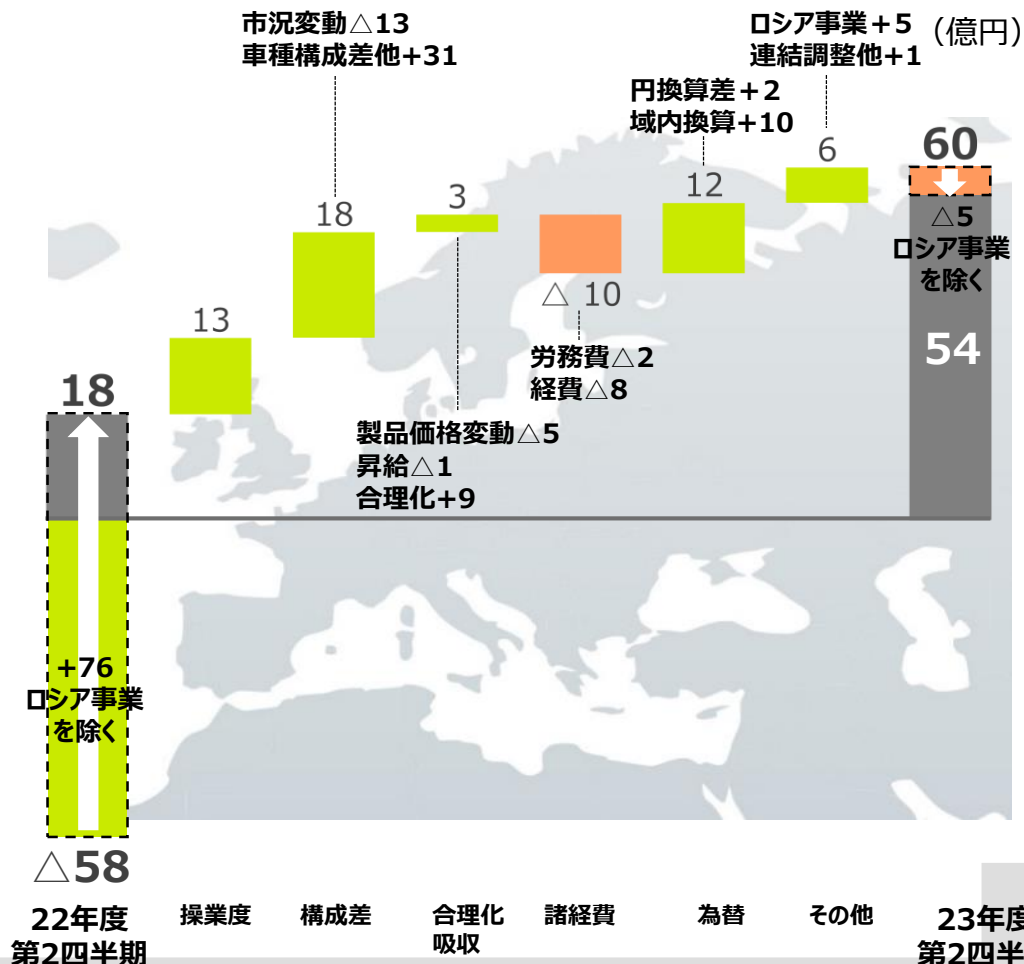


当期の経営成績

(億円)

	22年度2Q	23年度2Q	増減
売上収益	463	644	180
営業利益	△58	60	118
営業利益率	△12.5%	9.3%	-

営業利益の増減解析



スクリプト

- ◆次に、欧州・アフリカですが、前期比で
- ◆台数は6万台増加の44万台となりました。
- ◆売上収益は180億円増収の644億円。
- ◆営業利益は、
前期の南アフリカにおける稼働停止からの挽回による増産効果に加え、
車種構成の変化やロシア事業影響などにより
118億円増益の60億円となりました。

目次

1. 2023年度第2四半期 決算状況

2. 2023年度 通期業績予想

3. 参考情報

◆続いて、2023年度の業績予想についてご説明いたします。

2-1) 2023年度 通期業績予想 連結決算概要

(億円)

	22年度 通期実績		23年度 通期予想		増減		23年度通期予想 (前回公表)	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上収益	16,040	100.0%	19,700	100.0%	3,659	22.8%	18,000	100.0%
営業利益	476	3.0%	930	4.7%	453	95.1%	690	3.8%
税引前利益	522	3.3%	900	4.6%	377	72.1%	660	3.7%
当期利益※1	146	0.9%	※2 590	3.0%	443	301.9%	340	1.9%

※1 親会社の所有者に帰属する当期利益

※2 繰延税金資産計上の影響+89含む

1株当たり当期利益		78円57銭	315円76銭		181円96銭
為替レート	USドル	135円	141円	+ 6円	130円
	1-0	141円	152円	+ 11円	140円

売上収益

急速にBEV化が進む中国での減産はあるものの、日本・米州での増産やアジア・オセアニアでの拡販などにより増収の見込み

営業利益

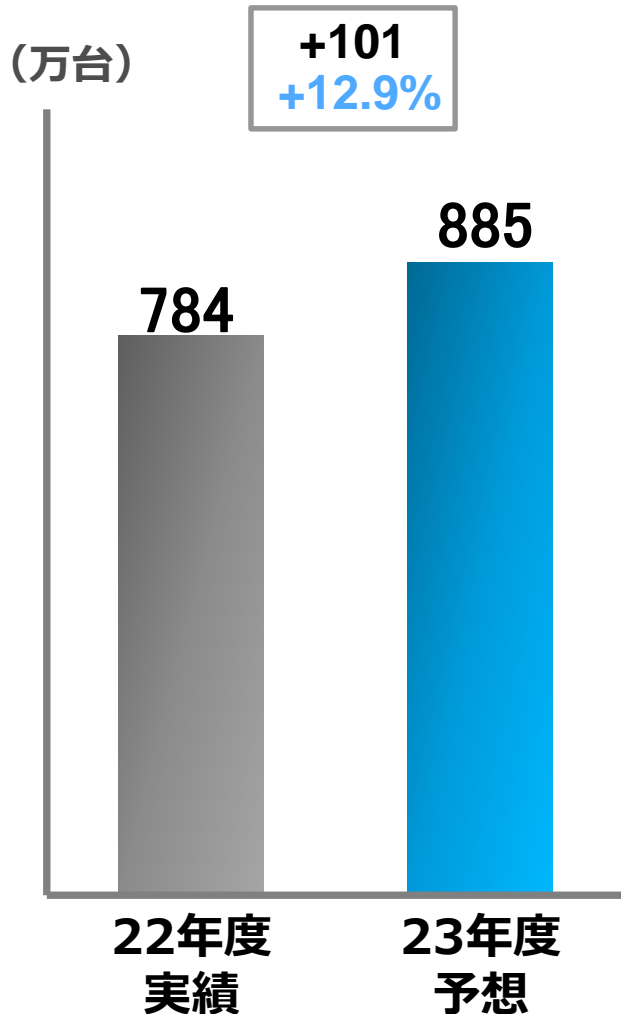
将来に向けた先行投資を含む諸経費の増加はあるものの、増産効果や新製品効果に加え、車種構成の変化などにより増益の見込み

スクリプト

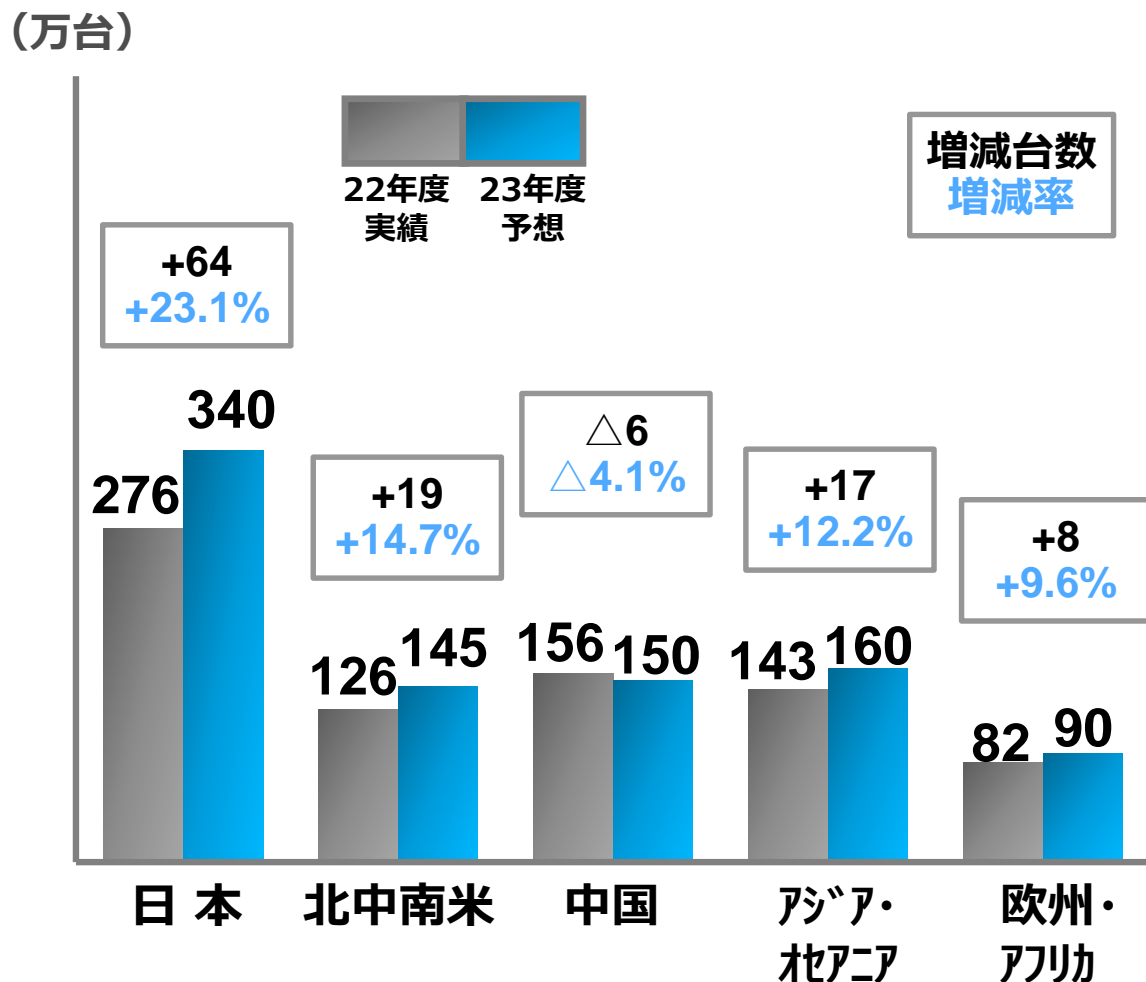
- ◆売上収益は、前期比3,659億円増収の1兆9,700億円と予想しております。
- ◆営業利益は、前期比453億円増益の930億円。
- ◆税引前利益は、前期比377億円増益の900億円。
- ◆親会社の所有者に帰属する当期利益は、前期比443億円増益の590億円をそれぞれ予想しております。
- ◆為替レートは、1ドル141円、1ユーロ152円を前提としております。

2-2) 2023年度 通期業績予想 地域別シート生産台数

連結全体



セグメント別



- ◆次に、シート生産台数ですが、
連結全体では、前期比101万台増加の885万台と
予想しております。

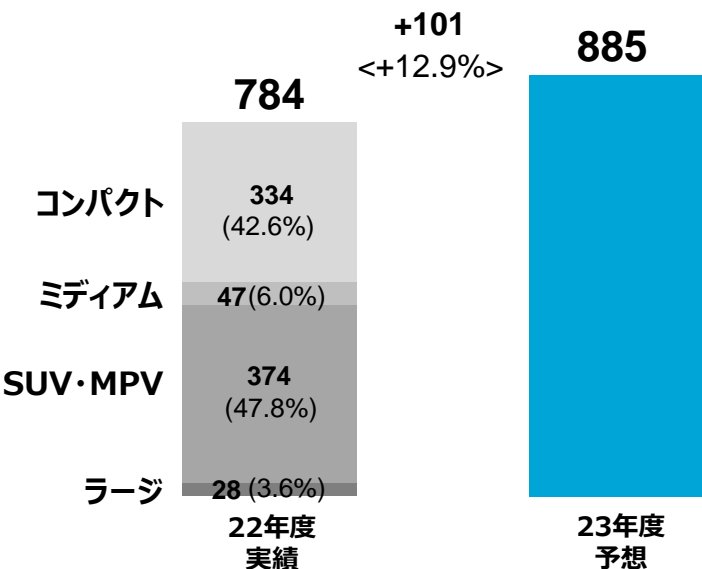
- ◆地域別は、ご覧の通りとなっておりますが、
詳細は、地域別のページにてご説明いたします。

2-3) 2023年度 通期業績予想 連結 売上収益・営業利益

将来に向けた先行投資を含む諸経費の増加はあるものの、増産効果や新製品効果に加え、車種構成の変化などにより増益の見込み

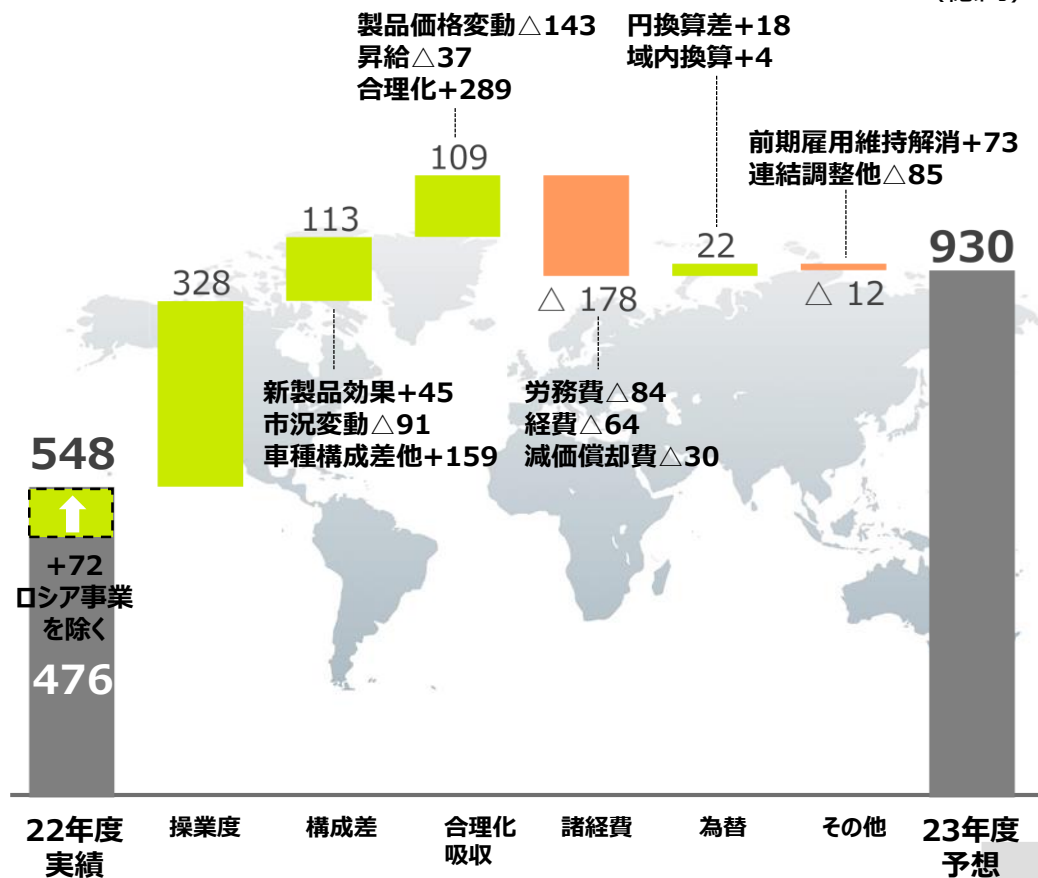
台数・車種構成の変化

(万台)



営業利益の増減解析

(億円)



当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	16,040	19,700	3,659
営業利益	476	930	453
営業利益率	3.0%	4.7%	-

スクリプト

- ◆次に、連結の売上収益・営業利益についてご説明いたします。
- ◆台数は前期比101万台増加の885万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、前期比3,659億円増収の1兆9,700億円。
- ◆営業利益は、
将来に向けた先行投資を含む諸経費の増加はありますが、
増産効果や新製品効果に加え、車種構成の変化などにより
前期比453億円増益の930億円に上方修正いたしました。

2-3) 2023年度 通期業績予想 前回公表時との比較

営業利益 増減分析

(億円)

	前回公表	今回公表	計	増減	
				社内努力	環境変化
22年度実績	ロシア事業 を除く 548	548	-	-	-
操業度	242	328	+86		+86
構成差	47	113	+66	+36	+30
合理化吸収	46	109	+63	+63	
諸経費	△172	△178	△6	+2	△8
為替	△23	22	+45		+45
その他	2	△12	△14	+9	△23
23年度予想	690	930	+240	+110	+130

スクリプト

- ◆次に、前回公表時との比較についてご説明いたします。
- ◆増産効果や車種構成の変化などの外部環境変化に加え、新製品効果の積増しや、更なる合理化などの社内努力により前回公表から上方修正いたしました。

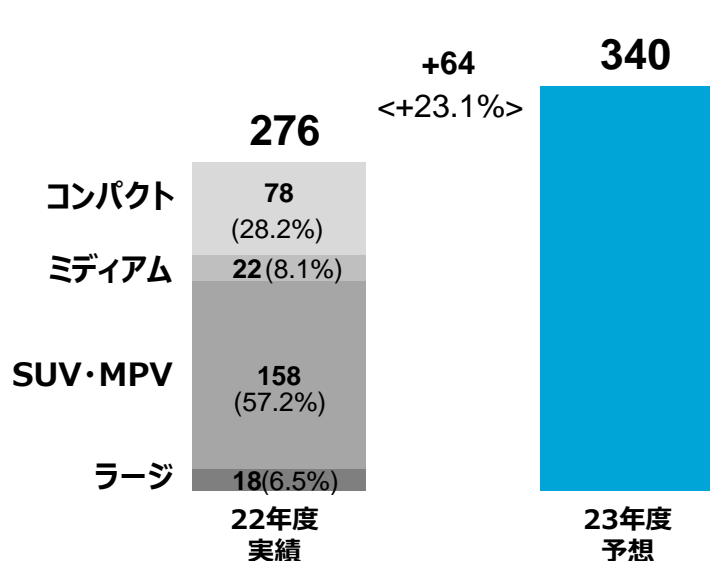
2-4) 2023年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

日本

諸経費の増加や前年度移転価格税制調整金の影響はあるものの、増産効果や車種構成の変化などにより増益の見込み

台数・車種構成の変化

(万台)



当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	7,329	9,500	2,170
営業利益	(△54) 116	250	(304) 133
営業利益率	1.6%	2.6%	-

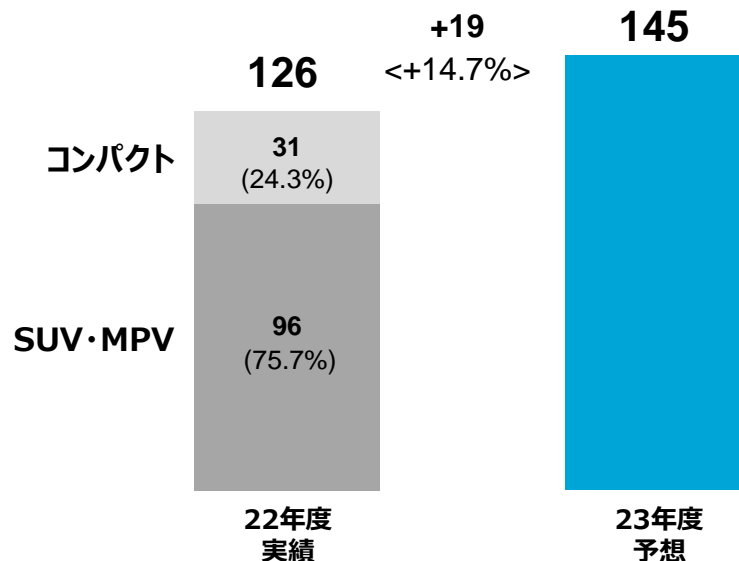
()内
APA除き

北中南米

市況高騰影響などの減益はあるものの、新車投入等による増産効果や車種構成の変化などにより増益の見込み

台数・車種構成の変化

(万台)



当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	3,887	4,900	1,012
営業利益	△11	40	51
営業利益率	△0.3%	0.8%	-

スクリプト

- ◆次に、地域別の業績予想をご説明いたします。
- ◆まず日本ですが、前期比で
台数は64万台増加の340万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、2,170億円増収の9,500億円。
- ◆営業利益は、前年度 移転価格税制調整金の影響を除きますと、
諸経費の増加はありますが、増産効果や車種構成の変化などにより
304億円増益の250億円となる見込みです。

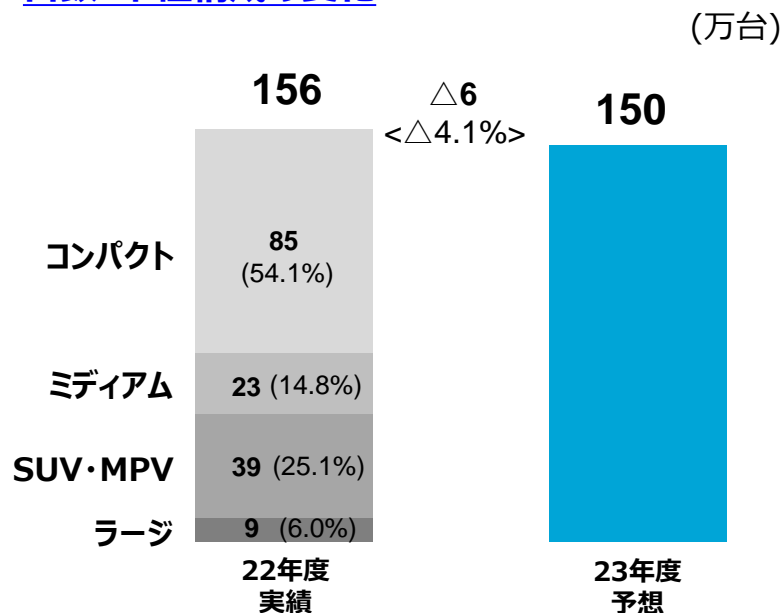
- ◆次に、北中南米ですが、前期比で
台数は19万台増加の145万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、1,012億円増収の4,900億円。
- ◆営業利益は、市況高騰影響などによる減益はありますが、
新車投入等による増産効果や車種構成の変化などにより
51億円増益の40億円となる見込みです。

2-4) 2023年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

中国

急速なBEV化による減産影響や、
車種構成の変化などにより減益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

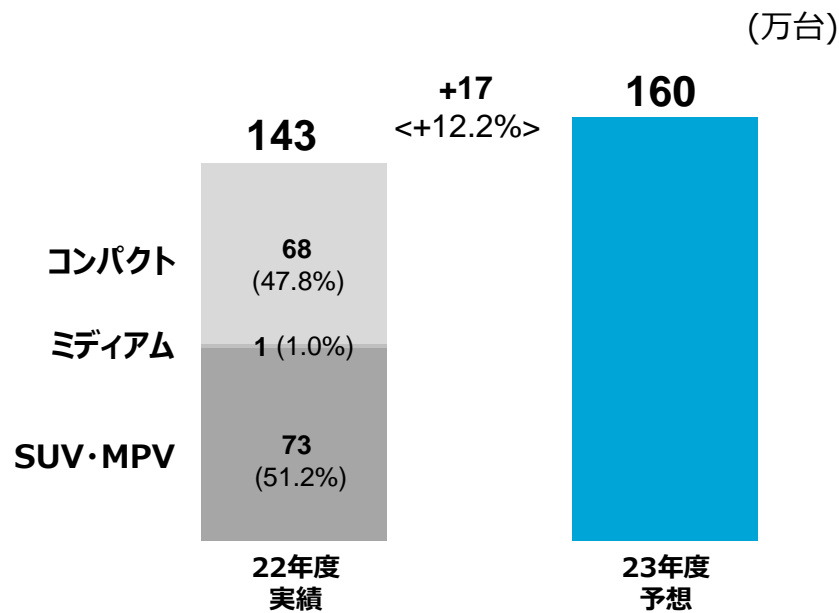
(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	2,446	2,300	△146
営業利益	212	180	△32
営業利益率	8.7%	7.8%	-

アジア・セアニア

インドネシア・インドでの拡販等による増産効果
に加え、前年度移転価格税制調整金の
影響などにより増益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	2,496	2,800	303
営業利益	(310) 140	360	(49) 219
営業利益率	5.6%	12.9%	-

()内
APA除き

スクリプト

- ◆次に、中国ですが、前期比で台数は6万台減少の150万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、146億円減収の2,300億円。
- ◆営業利益は、急速なBEV化による減産影響や、車種構成の変化などにより32億円減益の180億円となる見込みです。

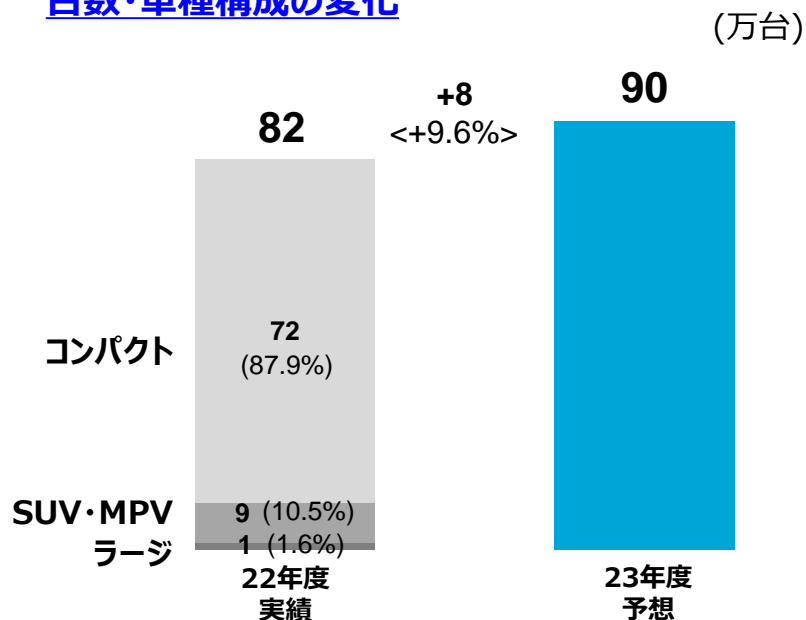
- ◆次に、アジア・オセアニアですが、前期比で台数は17万台増加の160万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、303億円増収の2,800億円。
- ◆営業利益は、前年度 移転価格税制調整金の影響を除きますと、インドネシア・インドでの拡販による増産効果などにより49億円増益の360億円となる見込みです。

2-4) 2023年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

欧州・アフリカ

市況高騰影響や諸経費の増加などの減益はあるものの、増産効果に加え前年度ロシア事業の影響により増益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	1,082	1,300	217
営業利益	(70)19	100	(29) 80
営業利益率	1.8%	7.7%	-

()内 ロシア事業除く

スクリプト

- ◆次に、欧州・アフリカですが、前期比で台数は8万台増加の90万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、217億円増収の1,300億円。
- ◆営業利益は、前年度ロシア事業を除きますと、市況高騰影響や諸経費の増加などによる減益はありますが、増産効果や車種構成の変化などにより29億円増益の100億円となる見込みです。

2-5) 2023年度 通期業績予想 地域別・上下別

売上収益

(億円)

	上期	下期	通期
日本	4,624	4,875	9,500
北中南米	2,344	2,555	4,900
中国	1,228	1,071	2,300
アジア・オセアニア	1,346	1,453	2,800
欧州・アフリカ	644	655	1,300
連結全体	9,640	10,059	19,700

営業利益

(億円)

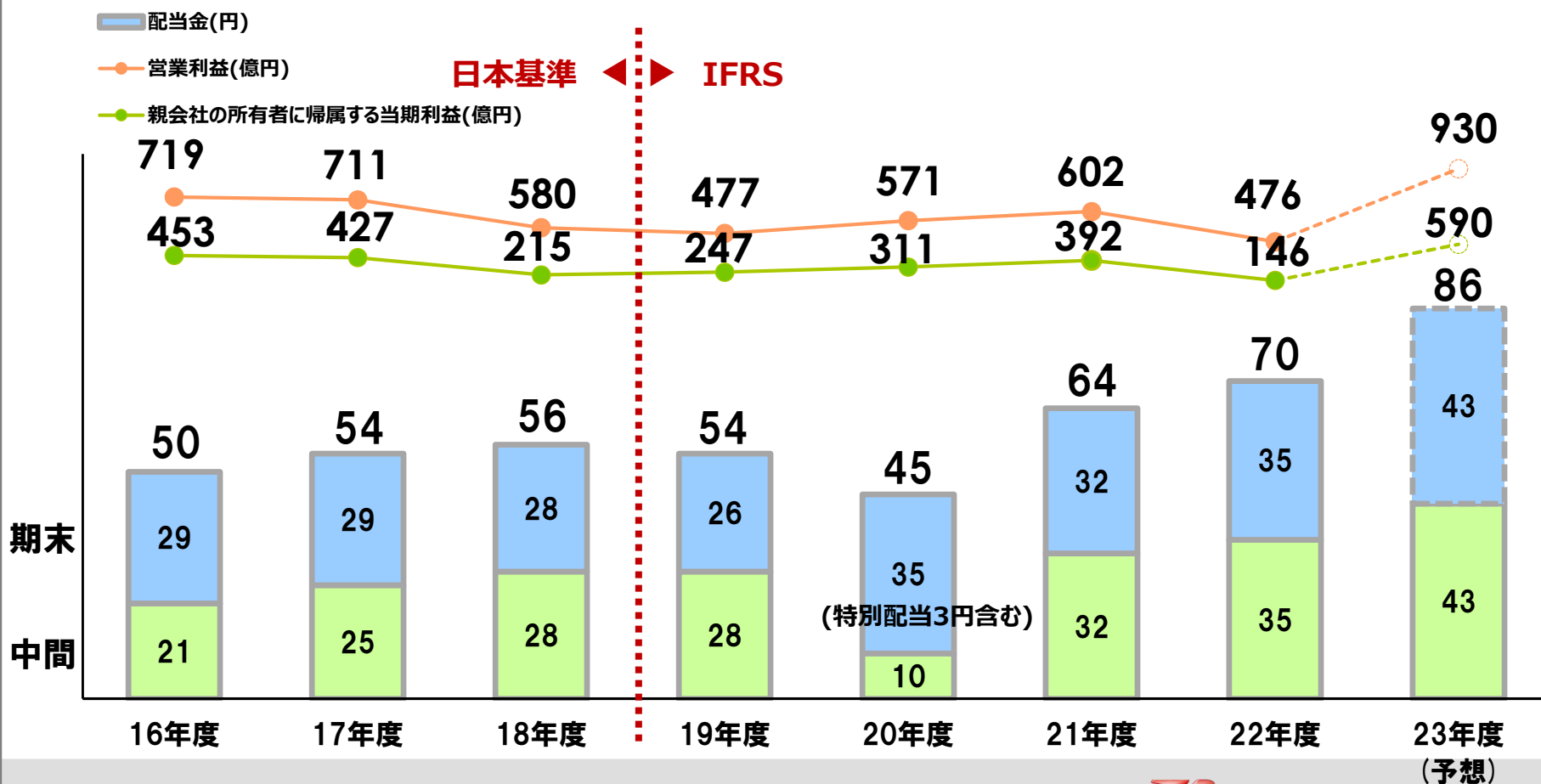
	上期		下期		通期	
日本	132	2.9%	117	2.4%	250	2.6%
北中南米	13	0.6%	26	1.0%	40	0.8%
中国	112	9.1%	67	6.3%	180	7.8%
アジア・オセアニア	177	13.2%	182	12.6%	360	12.9%
欧州・アフリカ	60	9.3%	39	6.1%	100	7.7%
連結全体	495	5.1%	434	4.3%	930	4.7%

- ◆なお、上期・下期の売上収益・営業利益につきましてはご覧いただいた通りです。

2-6) 2023年度 通期業績予想 株主還元

- 前回公表比で16円増配の年間86円を予定(中間43円/期末43円)
- 今後の連結業績などを総合的に勘案し決定

配当金および営業利益、当期利益の推移



スクリプト

- ◆次に、配当金でございますが、23年度につきましては株主の皆様への還元として、前回公表から16円増配の年間86円とさせていただく予定です。今後も長期安定的な配当継続を基本に連結業績などを総合的に勘案し、決定してまいります。

【第2四半期実績】

営業努力や諸経費効率化など**社内努力の積増し**により、
営業利益は前回公表を上回るペースで進捗

【第3四半期以降の見通し】

増産および車種構成の回復が続くと予想する中、新規OEMへの拡販や
競争力強化など**将来に向けた先行投資は計画通り実施**

【通期予想】

全社を挙げた**収益競争力強化活動を更に加速**することで
営業利益率5%達成の早期目処付けと**中期経営計画の**
成長シナリオへの回帰を目指す

スクリプト

- ◆最後に、当第2四半期決算を総括させていただきます。
- ◆当第2四半期におきましては、
営業努力や諸経費効率化などの社内努力の積増しにより
営業利益は前回公表を上回るペースで進捗いたしました。
- ◆第3四半期以降につきましても、
増産や車種構成の回復傾向は続くと予想する中、
新規OEMへの拡販対応や競争力強化などの
将来に向けた先行投資については、計画通り実施してまいります。
- ◆今後も、全社を挙げた収益競争力強化活動を更に加速させることで、
営業利益率5%達成の早期目処付けと
中期経営計画で描いた成長シナリオへの回帰を目指してまいります。

スクリプト

- ◆以上をもちまして、2023年度第2四半期決算の決算説明を終了させていただきます。ありがとうございました。

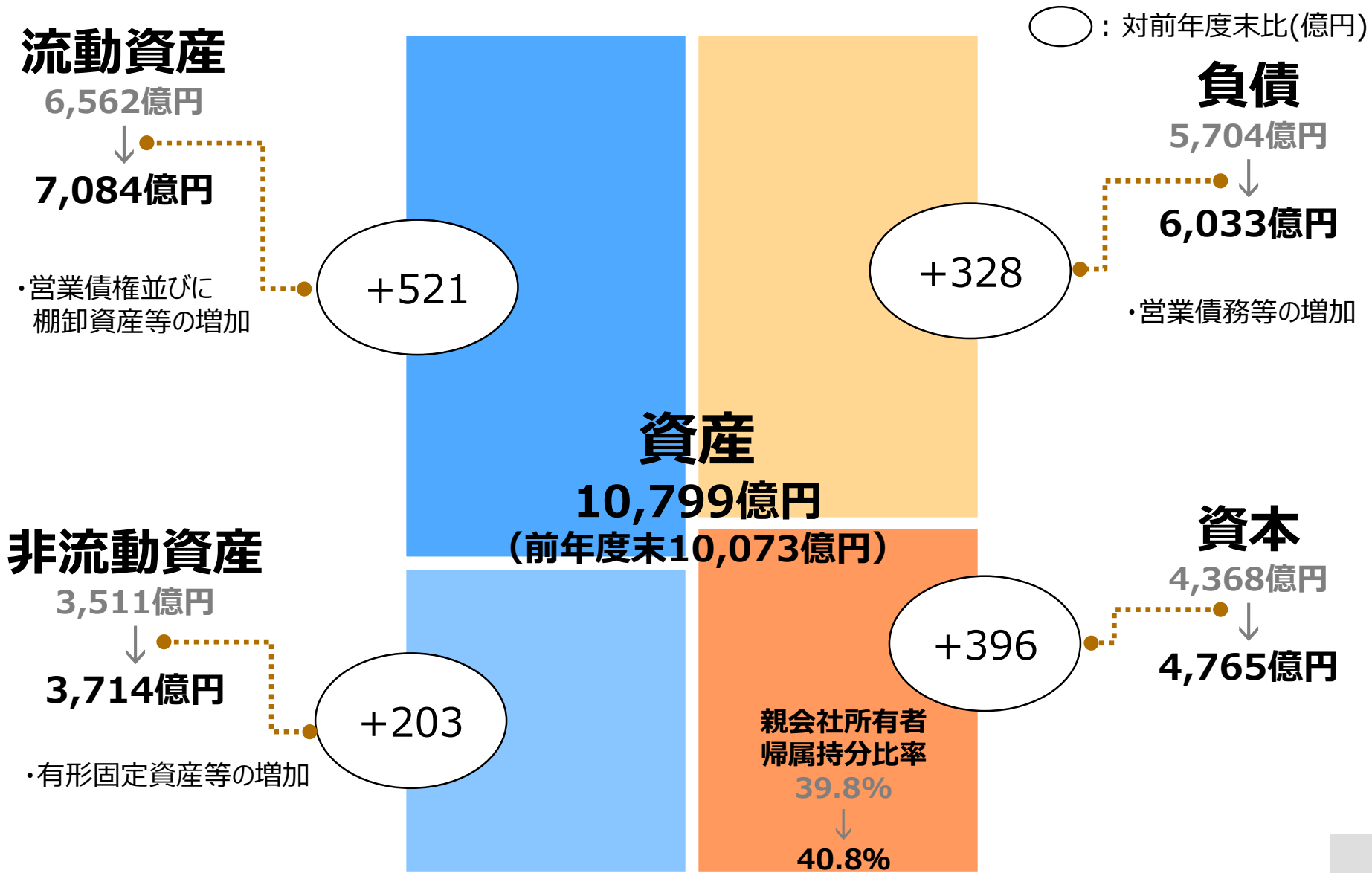
目次

1. 2023年度第2四半期 決算状況

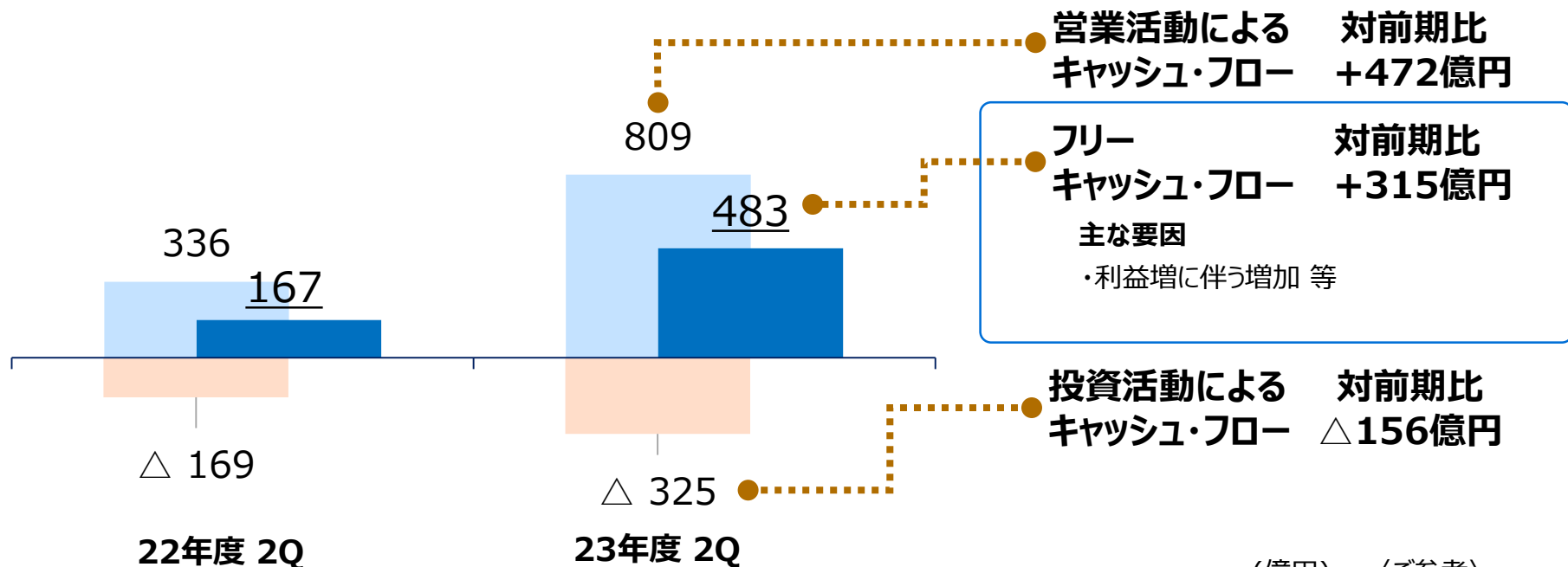
2. 2023年度 通期業績予想

3. 参考情報

参考1) 連結財政状態計算書の状況(23/9末)



参考2) 連結キャッシュフローの状況

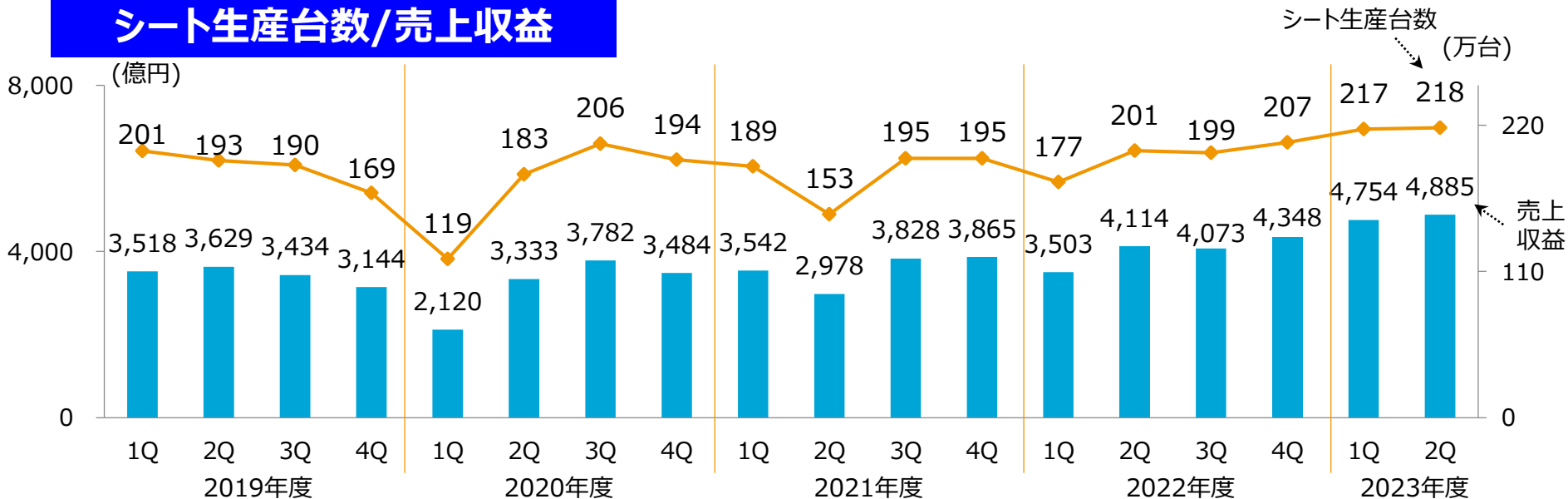


(億円) <ご参考>

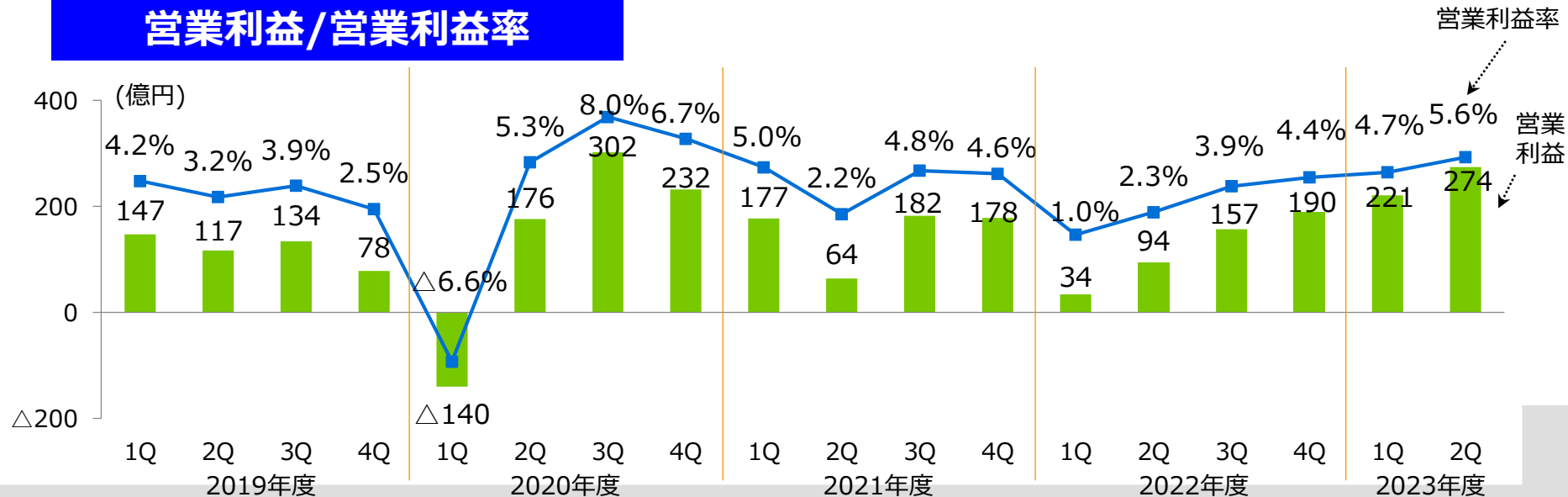
	22年度2Q	23年度2Q	増減	22年度期末
営業活動によるキャッシュ・フロー	336	809	472	894
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 169	△ 325	△ 156	△ 364
フリーキャッシュ・フロー	167	483	315	529
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 157	△ 482	△ 324	△ 408
為替変動による影響額	65	45	△ 20	△ 19
現金及び現金同等物の増減額	75	46	△ 28	102
現金及び現金同等物の残高	2,454	2,528	73	2,481

参考3) 四半期推移 連結 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

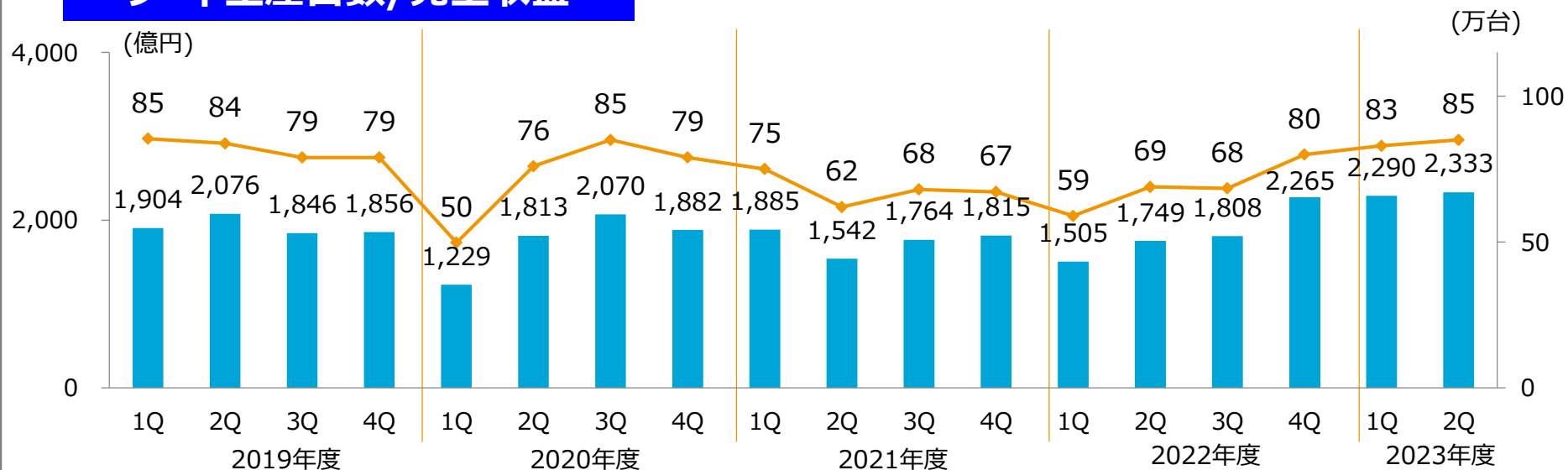


営業利益/営業利益率

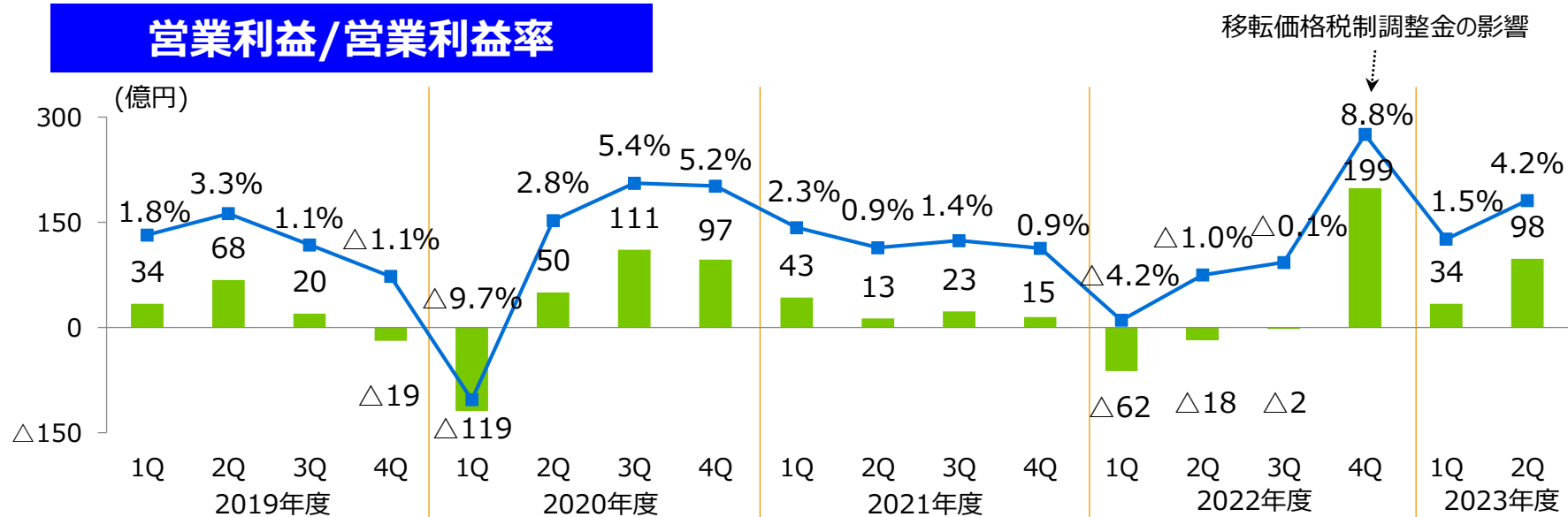


参考4) 四半期推移 日本 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

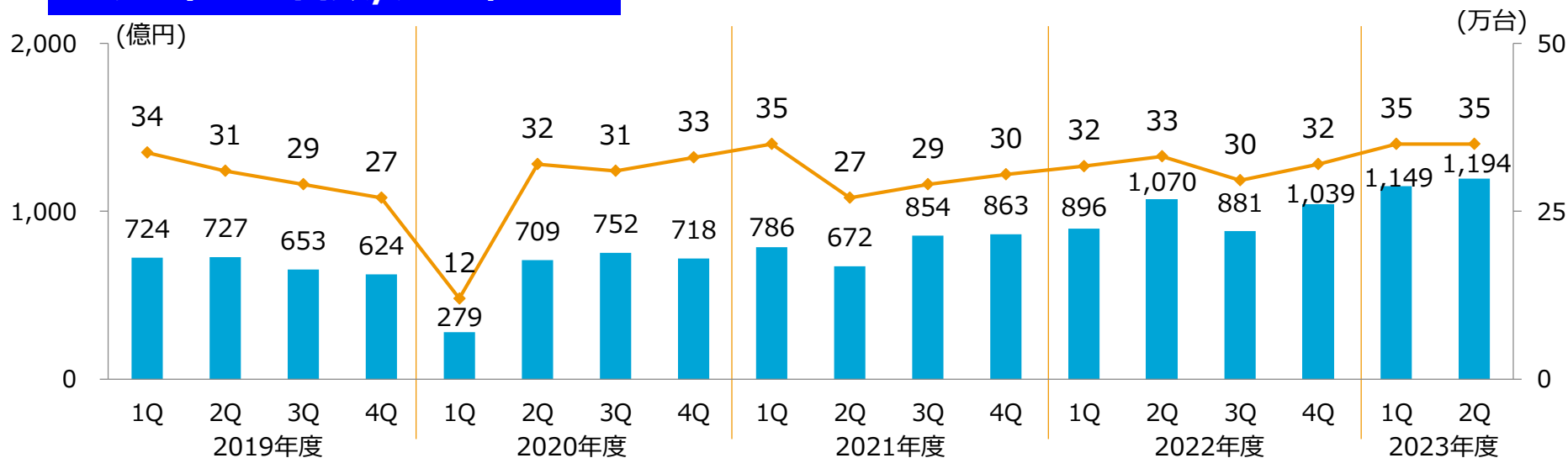


営業利益/営業利益率

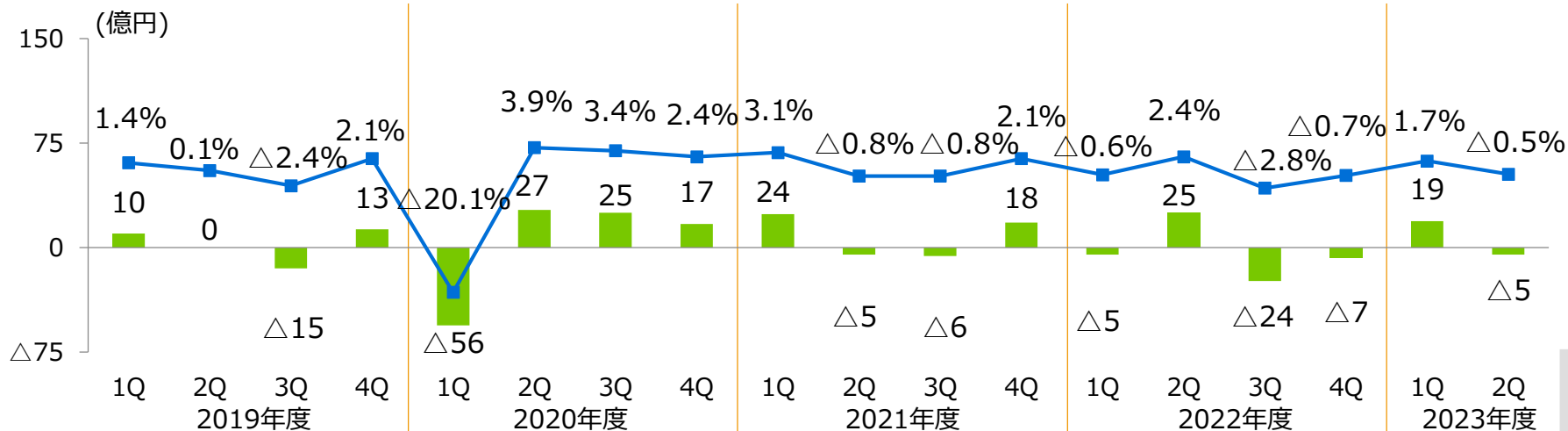


参考5) 四半期推移 北中南米 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

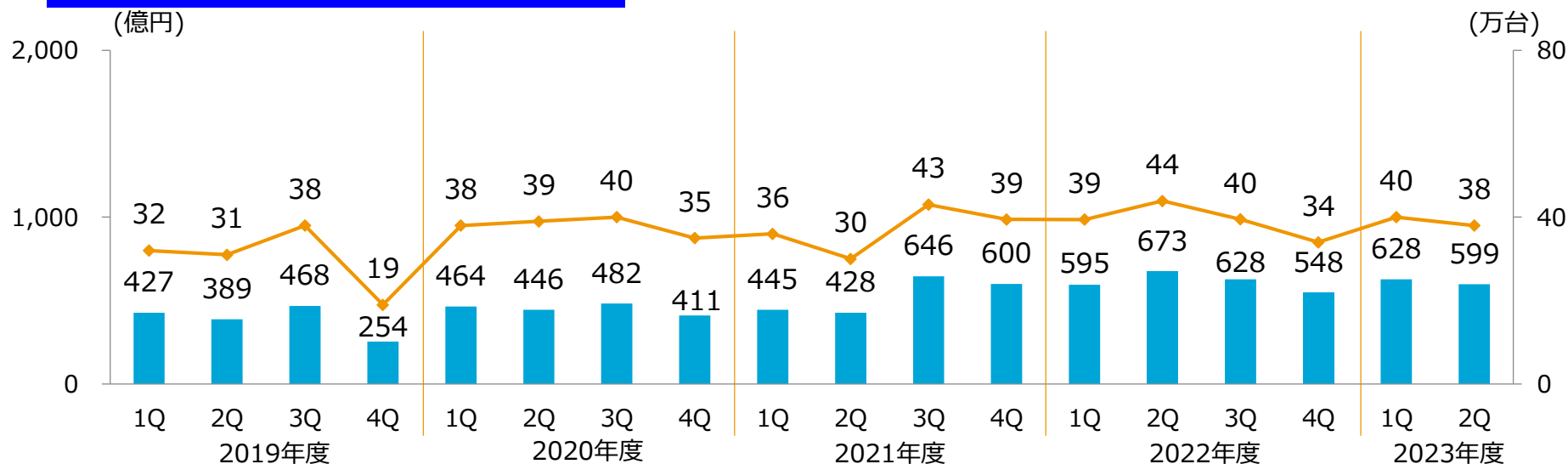


営業利益/営業利益率

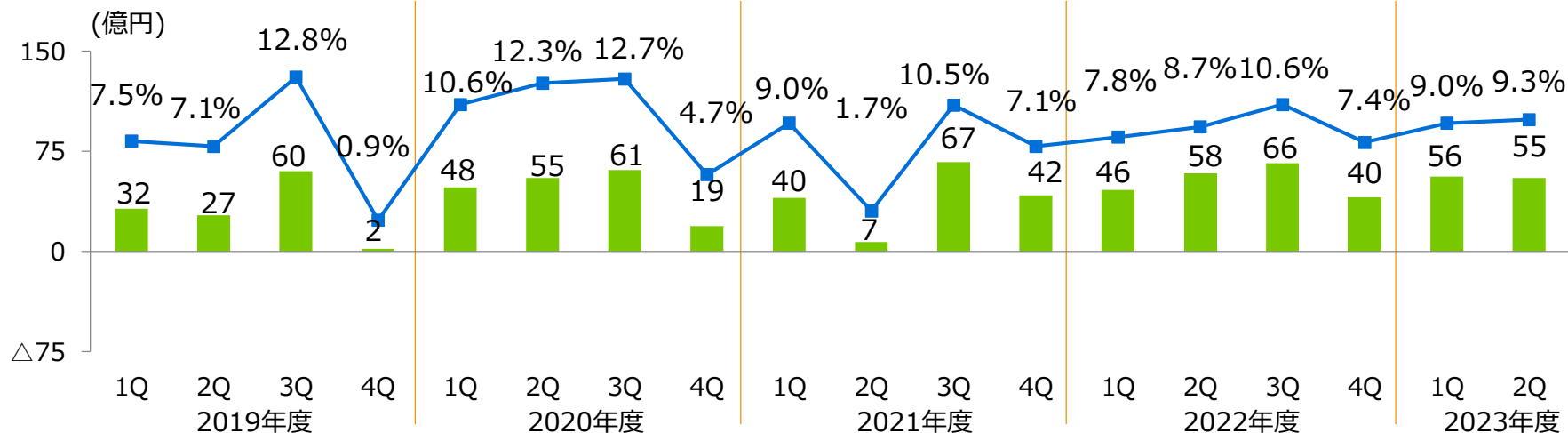


参考6) 四半期推移 中国 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

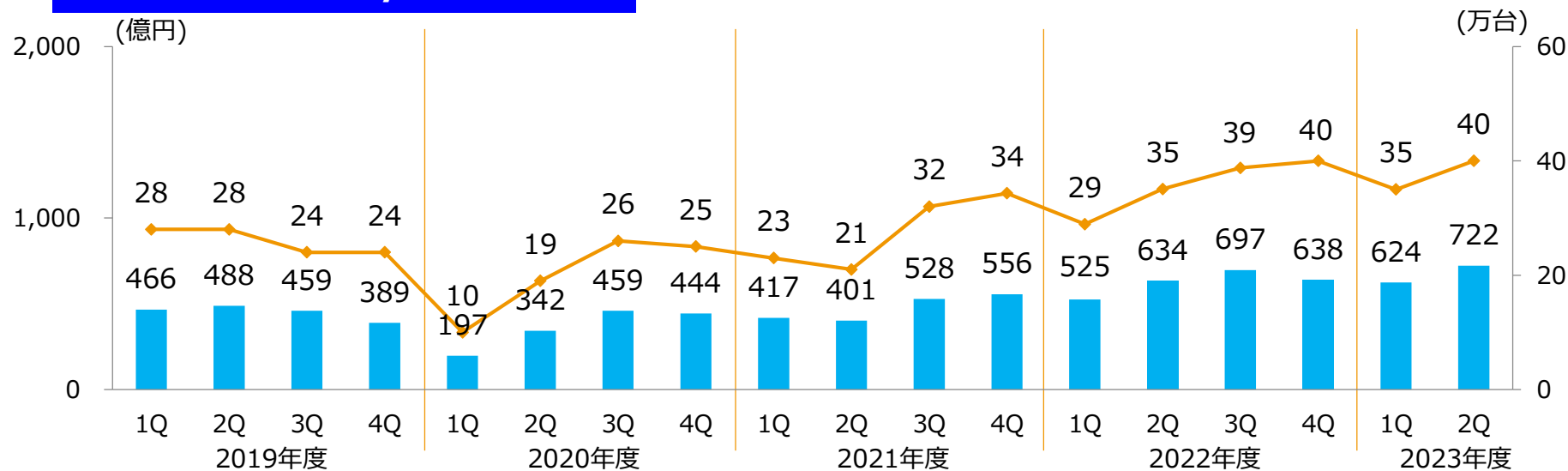


営業利益/営業利益率

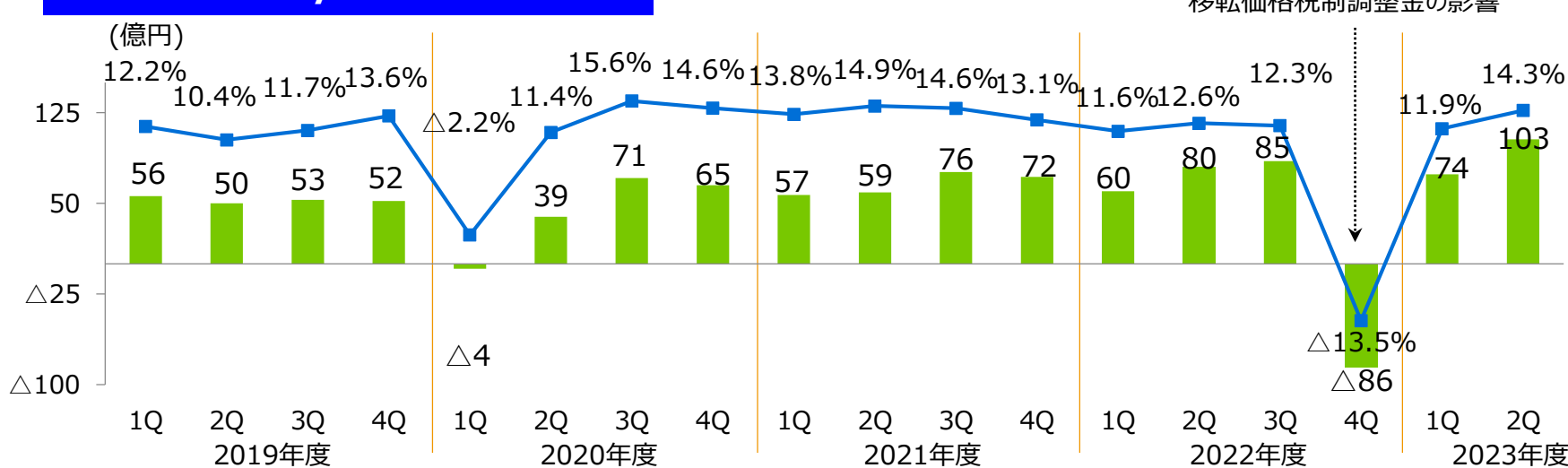


参考7) 四半期推移 アジア・北アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

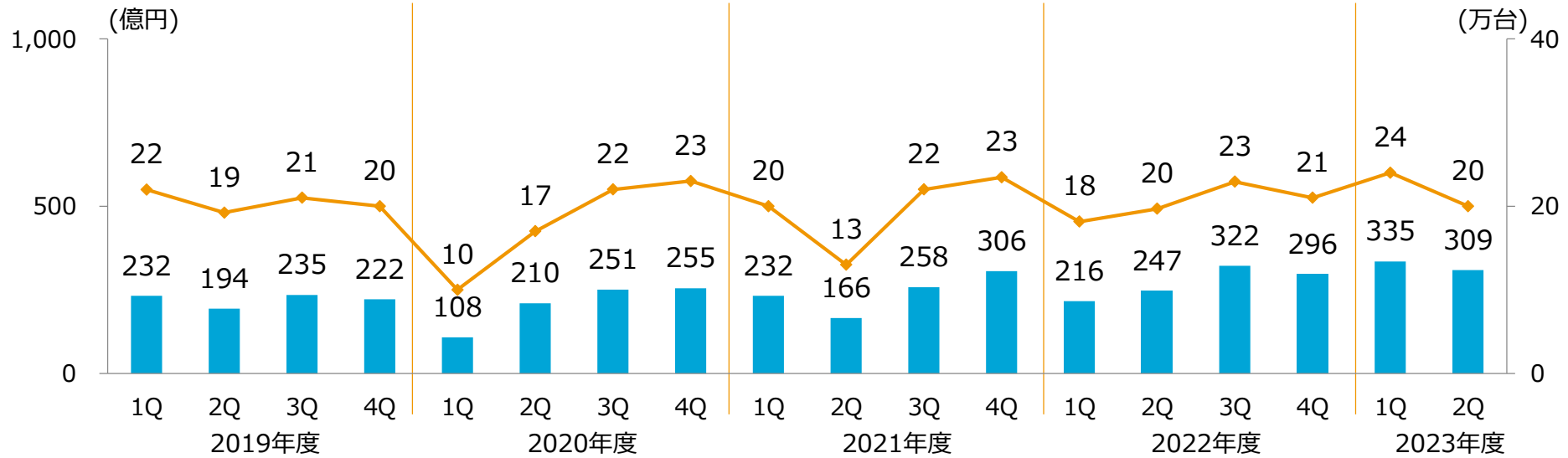


営業利益/営業利益率

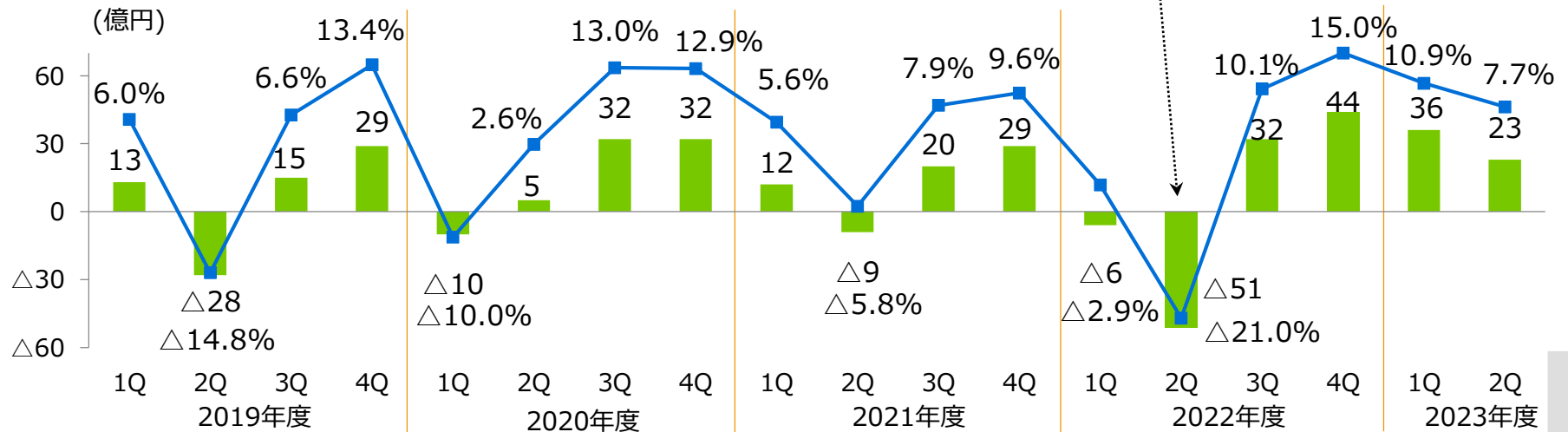


参考8) 四半期推移 欧州・アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益



営業利益/営業利益率





<注意事項>

本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。

そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。